



...助教の1頁 則書多叶 1月15日



校 正 証 明 書

訪問者数	時間	訪問者数
100	0	10
90	1	8
80	2	7
70	3	6
60	4	5
50	5	4
40	6	3
30	7	2
20	8	1
10	9	0

改正結果は次頁以降のたよりであることを証明します。

2019年1月20日

東京王子市西大久保丁目6番地
電話番號：日本品質認證機構
註冊登記處之文

所長 小林 伸洋

この説明書は、田中博士は海外の施設整理にトヨーティアルな標準により修正した結果を示すものです。機器による申請書には、この説明書のヨーティアル版だけ他のみを複数して提出することを規定します。日本語訳稿は複数用紙で提出する場合は、ASILB (American Association for Laboratory Accreditation) による「COCの翻訳」(1992-1993) 様式で提出して下さい。

校正結果

作業票

(単位: ℃)

標準の値	温度変計の標準値	校正の不確かさ
20.0	19.9	0.4

参考測定

(単位: ℃)

標準の値	温度変計の標準値	校正の不確かさ
40.0	39.9	0.4
50.0	49.9	0.4
60.0	59.9	0.4
70.0	69.9	0.4
80.0	79.9	0.4

校正の実験条件:

- 1) 校正是、温度変計を JIS B 7500 に記載された校正品の表面に上る標準温度発生装置の試験場に設置し実施した。
- 2) 温度校正の基準となる標準空気の直射日光は、20%である。

校正室の環境:
 湿度: 24.5 ℃ ~ 26.6 ℃
 湿度: 32.9 ~ 72.9%
 気圧: 994 hPa

校正に用いた標準器:

品名 二点式熱電対校正器	型式及び仕様 熱電対	標準番号 G916-001	製造者名 JEL Systems
-----------------	---------------	------------------	---------------------

校正の不確かさ: 校正の不確かさは、校正不確かさであり、包含係数 $k=2$ で決定され、約 95% の信頼の水準をもつと規定される区間を意味する。

備考欄: 校正品の受取後、初期及び調整を行わず校正を実施した。

以上